

<セリング・ラボ 佐藤正明 発行>

新しい営業スタイルを提案するメールマガジン

【寝て待つだけの営業活動】

～戦略的殿様商売のすすめ～

【今回のテーマ】 Vol.48

「合掌」 ～美人薄命～

~~~~~

いつもあなたはクールと誤解されてる  
本当は誰より傷つきやすいのに

「今すぐ会いに来て」というZARDの曲の冒頭です。

数字に追われ、ボロボロになりながらも、そこで弱音を吐くわけには行かず、虚勢を張っていた10数年前、この曲を聴いて、不覚にも涙を流してしまったことがあります。ニッチもサッチも行かず、三度のメシより好きなはずのモーツァルトの曲さえ聴く気力も失せている時、そんな自分の心を癒してくれたのが、坂井泉水の、あの透き通った水晶のような歌声でした。

おはようございます。  
セリング・ラボの佐藤です。

先週の日曜日、ZARDの坂井泉水さんが突然、それも40歳という若さで亡くなってしまいましたが、このZARDのことをビジネスの視点で眺めてみると、とても興味深いことに気がつきます。

まず、マーケティングの視点から見ると、徹底して露出を避けるという普通とは正反対の戦略を取っていた、とということが挙げられます。テレビに出ない、ライブもやらない、取材は受けない、といった具合に、その存在をメディアに晒さないことで、ミステリアスさを演出することに成功していました。

ただ、まったく出ないというわけではなく、ごく稀にはテレビに出演し、また、プロモーションビデオなどでも、時々彼女の姿を見る機会がありました。要は、「チラリズム」で、ファン心理を煽っていたのだと思います。裸の女性が目の前にいるより、ミニスカートやチャイナドレスから覗く女性の脚の方がセクシーに見える、という心理と同じです。

しかし、そのような戦略が成り立つのは、商品の品質が良い場合に限られます。ZARDの例でいえば、性別や年齢に関係なく受け入れられる歌詞と親しみやすいメロディー、そして何より、容姿端麗な坂井泉水の存在がそれを可能にしていました。彼女が不美人だったら、絶対に成り立たなかった戦略といえます。

それから、営業の視点から見ると、「スキルは売上に関係ない」ということが見て取れると思います。彼女は、決して本格的に音楽を学んだわけではありません。だから、決して歌唱力が優れている、とはいえなかったと思います。でも、歌唱力が優れているということと、聴く人の心に響く、ということとはまったくの別物です。

それは、ZARD のリリースした多くの曲が、ミリオンセラーになっていることから、分かり  
ます。  
決して、歌が上手いから多くの人に聴いてもらえる、というわけではないのです。

そして、これはとても重要なことです。  
先々週も同じようなことを書いたばかりですが、小手先の話術などお客様の心には響かない、と  
いうことと同じなのです。  
“職種”は異なりますが、そのことを坂井泉水が教えてくれていると思います。

まさに「美人薄命」を絵に描いたような結末を迎えてしまいました。そんな坂井泉水さんの、  
ご冥福を祈りたいと思います。  
合掌

あなたを感じたい  
たとえ遠く離れていても

~~~~~

「会えない人」に会うための戦略を探している方はこちら
<http://www.selling-lab.com>

筋のよいアフィリエイト商品を探している方はこちら
<http://www.infocart.jp/shop/description.php?IID=8925>
~~~~~

発行元 : セリング・ラボ  
編集人 : 佐藤 正明  
所在地 : 〒180-0002 東京都武蔵野市吉祥寺東町 2-34-13-102  
連絡先 : [magmag@brains-works.com](mailto:magmag@brains-works.com)  
個人のスキルアップはこちら : <http://www.selling-lab.com>  
企業の営業力向上はこちら : <http://brains-works.com>